【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成30年8月30日(2018.8.30)

【公表番号】特表2017-538728(P2017-538728A)
【公表日】平成29年12月28日(2017.12.28)
【年通号数】公開・登録公報2017-050
【出願番号】特願2017-532767(P2017-532767)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　9/127　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　27/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/047　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　9/127
Ａ６１Ｐ　27/02
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｋ　31/047

【手続補正書】
【提出日】平成30年7月20日(2018.7.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
生物活性分子を眼組織中に沈着させるためのリポソーム組成物であって、
前記組成物はイオントフォレシスデバイスに投入され、前記イオントフォレシスデバイスは対象の眼に適用され、そして、前記イオントフォレシスデバイスを運転して生物活性分子を眼組織中に沈着する、組成物。
【請求項２】
前記生物活性分子が、カロテノイドから成る群より選択される、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記カロテノイドが、ルテイン及びゼアキサンチンから成る群より選択される、請求項２に記載の組成物。
【請求項４】
前記リポソームが、正のゼータ電位を有する、請求項１に記載の組成物。
【請求項５】
眼疾患又は眼機能障害を治療、寛解、又は予防するための、請求項１乃至４のいずれか一項に記載の組成物。
【請求項６】
眼疾患若しくは眼機能障害を治療、寛解、又は予防することが、加齢黄斑変性の発症を遅延することである、請求項５に記載の組成物。
【請求項７】
前記眼疾患又は眼機能障害が、加齢黄斑変性である、請求項５に記載の組成物。
【請求項８】
健康な対象に適用される、請求項５に記載の組成物。